

PC（微粉炭）流量計

概要

- 【用途】 高炉の微粉炭吹込み用配管内を流れる微粉炭の密度・速度・流量をリアルタイムに連続測定します。
- 【目的】 高精度、且つ安定した流量測定により、微粉炭吹込み制御の最適化を図ります。
- 【方式】 静電容量2電極方式により測定し、微粉炭の流量に換算します。
- 【特徴】 (1) 2つの高感度電極により精度の高い密度計測が可能です。
独自のアルゴリズム(相関計算)により安定した速度測定が可能です。
(2) 微粉炭が直接通過する電極部内側にはセラミックスを採用しており、耐磨耗性に優れています。
(3) 電極部の外側はFRPで保護、高い気密構造により、耐圧力強度と耐久性を備えています。

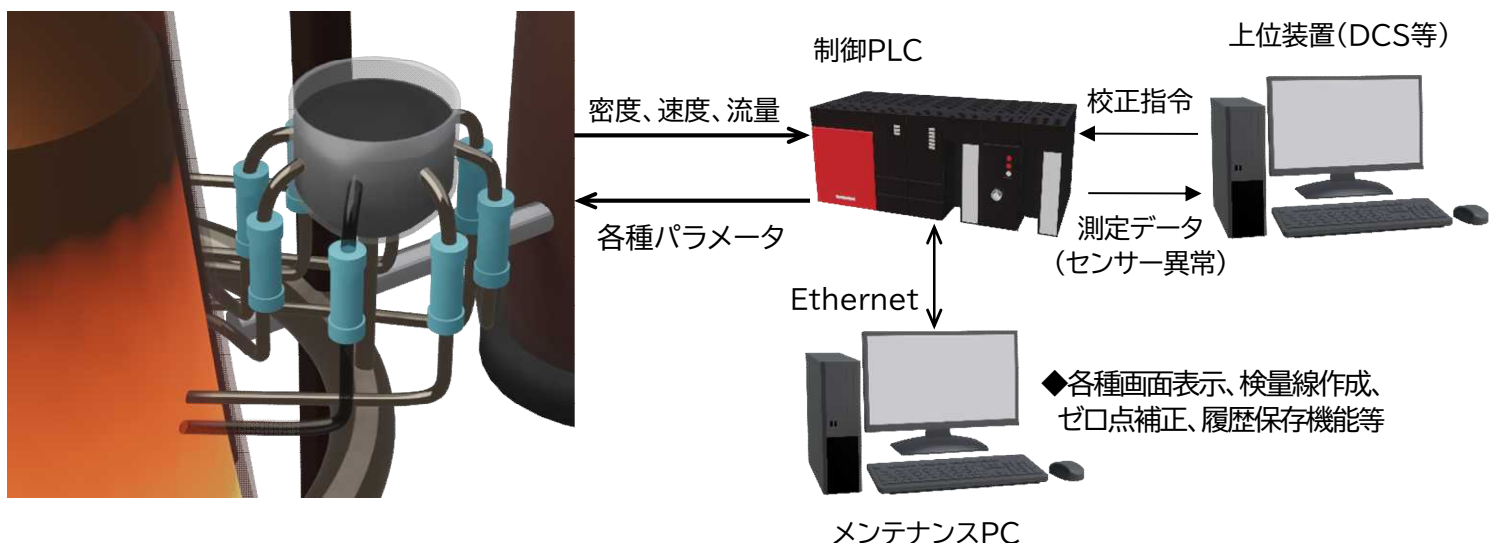
導入メリット

- 【歩留まり改善】 高炉各羽口への微粉炭吹込み量を正確、且つリアルタイムに測定し、最適な微粉炭吹込み量を調整(制御)することで出銑効率が向上します。
- 【トラブル防止】 電極部の内側にセラミックを採用する事で、流量計の詰まりを軽減します。

当社の強み

各種(画面)表示、自動検量線作成、および上位との各種インターフェース等、システム構築に必要な機能は標準で装備していますので、お客様の設備に合わせた最適な微粉炭流量計システムをご提案可能です。

システム構成例

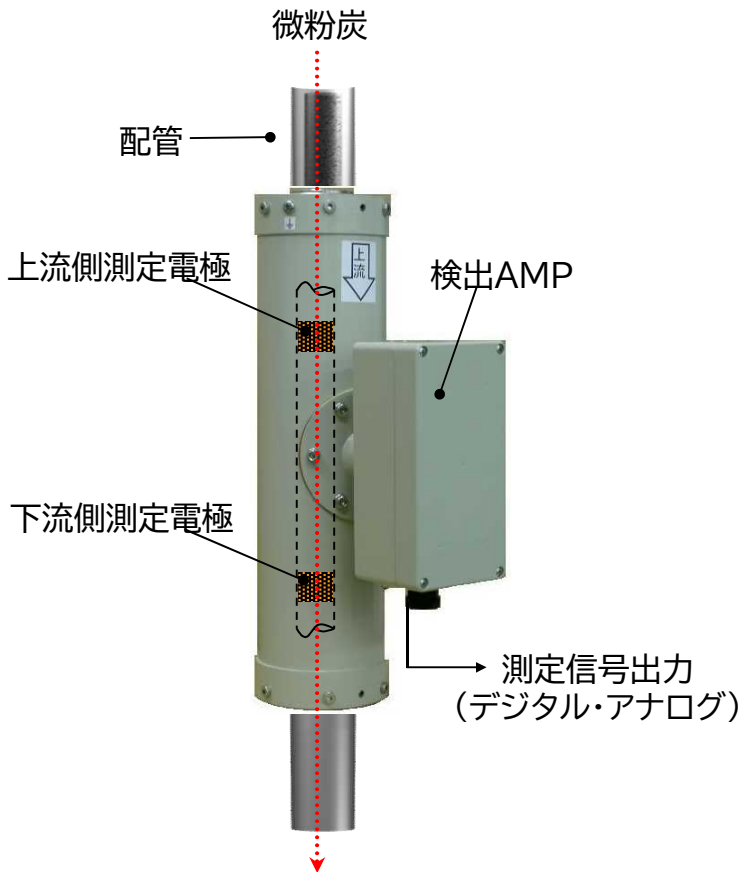


各種仕様

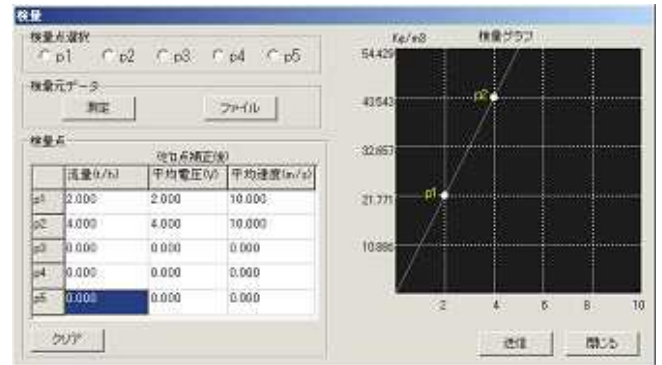
仕様項目	概要	
測定方式	静電容量2電極方式	
測定範囲	密度	0~200kg/m ³
	速度	0~15m/sec
	流量	0~3t /hour
定格圧力	1.18MPa	
定格温度 (測定電極部)	外気温	-10℃~40℃
	微粉炭温度	20℃~80℃
流路徑	STPG 32A sch80に準拠	
主な機能	測定結果一覧表示、リアルタイムトレンド表示、検量線作成機能(手動/自動) ゼロ点補正機能(手動/自動)、履歴(測定結果、検量結果)保存機能、 各種上位インターフェース	

商品補足イメージ・拡張機能

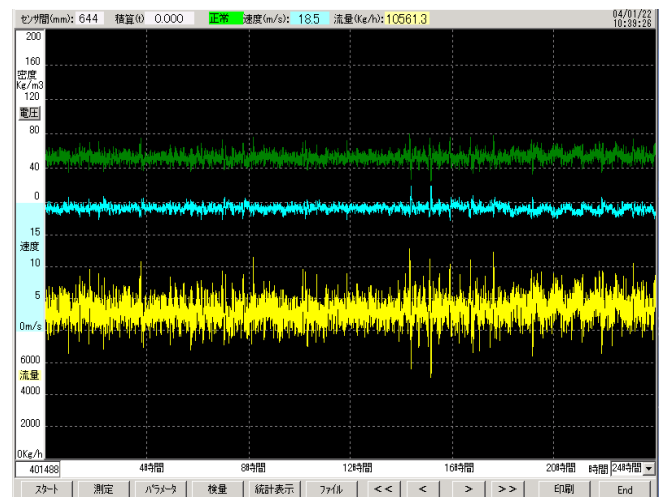
【流量計】



【検量線作成画面】



【リアルタイムトレンド画面】



お問い合わせ

日鉄テックスエンジニアリング株式会社 電計事業本部

■営業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル TEL : 03-6860-6630

■商品ソリューション事業部 計測検査2部

〒050-0087 北海道室蘭市仲町1 2番地 TEL : 0143-47-2690

<https://www.tex.nipponsteel.com>